

**NO.EL-330HB****取扱説明書**

この度は、充電ドライバー No.EL-330HBをお買い上げ頂きまして、ありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。この説明書は必ず保管してください。

**目次**

	(ページ)
安全上のご注意	1 ~ 4
各部の名称	5
充電の仕方	6
使い方	7
保守と保管	8
能力/仕様	8

発売元：  
 本社  
 藤原産業株式会社  
 兵庫県三木市福井2115-1  
 TEL. 0794-86-8200(代)

**安全上のご注意**

ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を「△警告」、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「△注意」として記載しています。なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



## 警 告

- 1.専用の充電器を使用してください。
  - 他の充電器で本体を充電しないでください。
  - この取扱説明書に掲載している充電工具以外は充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
- 2.正しく充電してください。
  - この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
  - 温度が10°C未満、あるいは温度が30°C以上では充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
  - 換気の良い場所で充電してください。本体や充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
  - 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
- 3.ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 4.作業場の周囲状況も考慮してください。
  - 充電工具、充電器は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
  - 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
  - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
- 5.保護めがねを使用してください。
  - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したものや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- 6.加工するものをしっかりと固定してください。
  - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分な場合は加工するものが飛んでけがの恐れがあります。
- 7.次の場合は、充電工具のスイッチを切りスイッチをロック位置にしてください。
  - 使用しない、または、修理する場合。
  - 刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
  - その他危険が予想される場合。本体が作動してけがの恐れがあります。
- 8.不意な始動は避けてください。スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動してけがの恐れがあります。
- 9.本体を火中に投入しないでください。内蔵電池が破裂したり有害物質の出る恐れがあります。



## 注 意

- 1.作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
- 2.子供を近づけないでください。
  - 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
  - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
- 3.使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。



## 注 意

- 充電工具を、温度50°C以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

### 4.無理して使用しないでください。

- 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った早さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
- モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。

### 5.作業に合った充電工具を使用してください。

- 小形の充電工具やアタッチメントは、大形の充電工具で行う作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
- 指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。

### 6.きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
- 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。

### 7.充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。

### 8.無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。

### 9.充電工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するとけがの恐れがあります。
- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
- 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの恐れがあります。

### 10.調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。

- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。付けたままでは作業時に飛び出してけがの恐れがあります。

### 11.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

### 12.油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をとると事故やけがの恐れがあります。
- 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。



## 注 意

- 疲れている場合は使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。

13. 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調節および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
- 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。

14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。

- サーマン以外の方は本体、充電器を分解したり、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。
- 本体が熱くなったり異常に気付いた時は点検修理に出してください。
- 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

## 〈 充電ドライバー安全上のご注意 〉

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電ドライバーとして、さらに次にのべる注意事項を守ってください。



## 警 告

作業する箇所に、電線管、水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。

- 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電、ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。

使用中は振り回さないよう本体を確実に保持してください。

- 確実に保持していないと、ケガの原因になります。

使用中は回転部や切りくずに手や顔を近づけないでください。

- けがの恐れがあります。



## 注 意

工具類（キリなど）や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

- 確実にしないとはずれたりし、けがの原因になります。

使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。

- 回転部に巻き込まれ、けがの恐れがあります。

高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。

- 材料や本体などを落としたときなど、事故の原因になります。

細径ドリルは折れやすいので注意してください。

- 飛散して、けがの恐れがあります。

# 各部の名称

## ●ドライバー



## 付属品

### ●ドライバービット

⊕1×50mm (片頭)

⊕2×50mm (片頭)

⊖6×50mm (片頭)

### ●ドリルビット

六角軸ドリルビット 2mm

六角軸ドリルビット 3mm

(ビットホルダー付)



### ●充電器



## 充電の仕方

(注) まず最初に下記の事を確認してから充電してください。

お買い求め時や長い間（2ヶ月間以上）ご使用にならなかった時は、24時間充電してください。（電池パックの性能回復のため。）

1. ロックボタンを一番上までスライドさせて、トリガースイッチがロックされている状態にしてください。



2. 充電器のプラグを電池パック（本体グリップ底部）に差し、充電器をコンセントに差し込んでください。（周囲温度10～30℃の状態です。）



3. 標準充電時間は約3時間です。

（充電時間は電源電圧周辺温度により多少異なります。）

4. 満充電後は必ず充電器を電源から抜いてください。

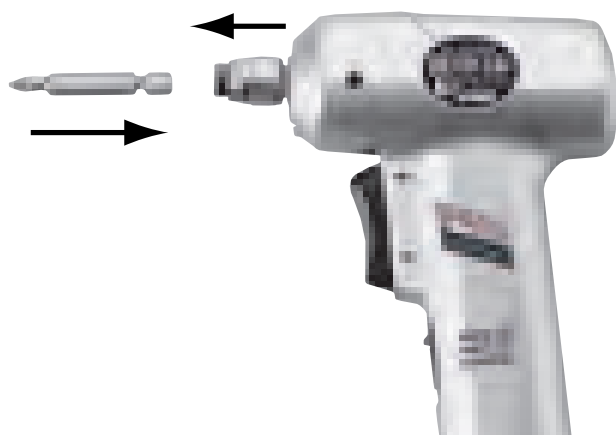
(注) 内蔵電池（本体グリップ部）が熱い時は充電しないでください。

[ ⚠ 警告 雨中では使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。 ]

# 使い方

## 1.ビットを取り付ける。

スリーブを最後まで前方向に引いてビットを差し込んでください。



## 2.スイッチを入れる。



- ロックボタンを下方へスライドさせてトリガースイッチのロックを解除させてください。
- トリガースイッチのR側（上側部）を押せば正回転、トリガースイッチのL側（下側部）を押せば逆回転します。スイッチを離せば回転は止まります。
- また、ロックボタンを一番下までスライドさせると先端部のライトが点灯し、暗所での作業が楽に行えます。

## 3.使用後。

- ロックボタンを一番上までスライドさせてトリガースイッチをロックの状態にしてください。
- スリーブを最後まで前方向に引いてビットを抜き取ってください。

## ■使用上の注意

本体にはクラッチ機構がついていません。ネジ締、穴孔け作業をしていて、ある一定の負荷がかかってビットの回転が止められると、すぐにスイッチを押すのをやめてください。回転が止められた状態でスイッチを押し続けるとモーター焼損、ギヤの破損の恐れがあります。

[ ⚠ 警告 雨中では使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。 ]

# 保守と保管

1. 駆動軸内部のゴミを取り除いてください。

(ビットを確実に固定するために。)

2. やわらかい布で拭く。

- 濡れた布や、シンナー、ベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。  
(変色する原因になります。)

## ■保守と保管の方法

- ◆ 定期点検の実施。  
定期的に点検、掃除をし、6ヶ月に1度は充電をしてください。
- ◆ 保管は事故や故障を防ぐために子供等の手の届かない適切な場所にしてください。

# 能力／仕様

## ■能力

- ネジの締め付け数

	ネジ寸法	材 質	締め付け数
木ネジ	φ3.1×19mm	ラワン材	180本

- ドリルの穴孔け数

ドリルサイズ	材 質	穴孔け数
φ2.0mm	鉄 板 1.0mm	約80個
φ2.0mm	アルミ板 1.0mm	約130個

(注) 数値は目安です。電池の性能の経時、ドリルの切味、相手材の硬さなどにより変わります。

## ■仕様

電 源	AC100V・50～60Hz
モーター電圧	DC3.6V
充電時間	3時間
回転数	250min <sup>-1</sup>
本体質量	340g

………… 内蔵電池の寿命 ……………

- フル充電しても、初期の半分程度しか作業できない。又は、その他のお気付の点がございましたら、お買い求めいただいた販売店までお願い致します。
- 寿命の目安は普通1週間に2回充電して約3年ですが、充電回数が多くなったり、定期的に充電されないと寿命は短くなります。